

# 特別支援教育講座が開催されました。

- 1 期日 平成22年7月28日（木曜日）  
13:00～
- 2 会場 美深町文化会館 COM100大会議室  
(中川郡美深町西町22番地 TEL 01656-2-1744)
- 3 主催 美深町特別支援連携協議会
- 4 内容



## 【講座】『知的に障害のある人たちの就労の現状と課題』

～発達障害の理解と支援を中心に～

講師 林 正博 氏（旭川通勤寮さぼ一と22施設長  
及び施設利用者の方）

知的に障害がある人たちの学校卒業後の進路となっている旭川通勤寮・さぼ一と22施設長 林 正博氏 より、その概要や取り組みについてお話していただきました。現在施設を利用されている方のお話を聞いてより具体的な施設のイメージをつかむことができました。また、就労支援の現状やこれからの課題では、全体的にみると生活支援を行う施設が減少していることや、生活支援の中で起こる具体的な問題点について教えていただきました。

## 5 参加者の感想

- 知的に障害がある人、またその親の「生活自立」や「就労」したいという思いや願いがある中で、一般の職場で働くという難しさ、一人で暮らすことの大変さを感じました。と同時に人として、障害があっても、サポートがあることで、できることがあること、一生懸命に働くことができる人もいること知ることができよかったです。このような施設の重要さも改めて知ることができました。
- なかなか、実際に就労している方の話を機会がないのでよかったと思う。通勤寮を利用している方のいろいろな思いや考えを知ることができ、職員の方の日々のご苦勞に頭が下がる思いです。
- 教育を終えた後の支援の実際について知ることができました。このような支援体制があっても様々な問題行動が起こることがわかりました。社会にもこの支援体制があれば受け入れられれば良いが必要な全員がともならず…などと考えさせられました。利用している人のお話も聞けてよかったです。
- 障害のある方々の就労については全く知識がなく学校に勤務していながらこんなことではいけないと強く思いました。特別支援を必要とする児童・生徒が増えてきている中、就労に関しても自分で勉強し、周りの人たちにも知らせていかなければならないと感じています。現状はどんどん変わっているようなので、機会があれば、またお話が聞きたいです。
- チラシを作って各施設においていただいたり、保護者の方に呼びかけたので、多くの参加があつてよかった。実際に、労働をして生活を立てていく様子やどのようなサポート体制があるのかを知る良い機会になりました。